



※ゆかりの津山高校旧本館

4月25日(土)

第12回 ぐらしき未来 K 塾

～山本博文氏追悼 BOOK SESSION 『忠臣蔵』の決算書「商人」の算盤で「武士道」をはかると…～

*会員様の「ネット参加」をお待ちしています。

「十人のうち七人も八人も賛成するようなら、もうやらない方がいい」

【写真*ふりそぐ言葉(大原孫三郎氏より)】

「ぐらしき未来教師塾」はこの言葉に負けぬよう、学校と社会の包括的教育改革と志ある教師の「腹の足しになる」応援を目標に、常時タイムリーかつ先進的なセミナー(月1回)を提案・開催してまいります。

 語らい座 大原本邸
OHARA HOUSE KATALYZER

◆会場 語らい座大原本邸

協力 住吉の家分福

◆日程

挨拶・説明 13:00～

偲ぶ会・セッション

13:10～15:00

追悼 Book Session

『忠臣蔵』の決算書

山本 博文氏 を偲ぶ

(東京大学史料編纂所教授)

web ゲストとして思い出を語る人

Vladimir Kudoyarov 氏

(東京大学大学院での教え子)

【お申し込み・お問合せ】

語らい座大原本邸

倉敷市中央 1-2-1

tel 086-434-6277

fax 086-434-6244

E mail kmkj@

oharahontei.jp

お申込は tel・fax・mail で



【山本博文氏プロフィール】

1957年岡山県津山市生まれ。東京大学文学部国史学科卒業後、同大学院人文科学研究科を経た後、同大学史料編纂所教授、同大学院情報学環教授を歴任。日本近世史専攻。1992年、萩藩毛利家、江戸留守居役福岡彦右衛門の活動を描いた「江戸お留守居役の日記」で、第40回日本エッセイスト・クラブ賞受賞。その後は、江戸時代の大名家や武士をめぐる著作を多数刊行。(wikipediaより引用)

≪著書≫ 「徳川将軍と天皇」(中公文庫2004年)
「格差と序列の日本史」(新潮新書2016年)他

本館は、江戸時代後期(寛政7年着手)の「旧大原家住宅」。昭和46年(1971年)に国の重要文化財に指定されましたが、ここを多くの皆さまに語らいの場として広く楽しんでいただくべく、平成30年(2018年)4月「語らい座大原本邸」としてグランドオープンいたしました。

「講演の件、楽しそうですので是非ともお引き受けします。1月2月は入試があり、3月は年度末行事があるので4月25日です。」博文さんからお返事をいただいたのは昨年11月。同級生のよしみ、手弁当でも、といつもの気さくな調子でした。そこへ先月29日急逝の知らせにただ呆然とするばかり。昨今のウィルス自粛の風潮の中、中止の選択肢もありましたが、セミナー開催することで感謝と哀悼の意を表したいと考えました。ということで彼の思いを繋ぐべく、昨年映画化して話題にもなった『忠臣蔵』の決算書を、氏のゆかりの方々と共に読み解いて参ります。近世政治史を中心に、武士の社会史から大奥女中の組織論まで、新たな江戸時代像を紹介する著作を数多く遺した彼の業績を偲び、前回に引き続きリアルとネットを繋いだハイブリッドセミナーです。遠い、日程が合わない等で今まで参加を見送られてきた会員様にもご一緒いただくと嬉しく存じます。

なお、語らい座大原本邸では KATALYZER 会員(年会費1万円 申込より1年間有効 特典有り)の募集も行っております。今回のセミナーと同時申込みも可能ですので、併せてご検討くださいませ。

*今回ネット参加は会員様限定(無料)です。メールにて「お名前・ネット参加希望」をお伝え下さい。折り返し設定方法等お送りいたします。
館長 山下 陽子

「第12回くらしき未来K塾」参加申込書(リアル参加用) *会場の都合により先着10名

① <small>ふりがな</small> お名前	
② ご住所	
③ 電話番号	④ 勤務先
⑤ E-mail	
⑥ 参加費(特製珈琲付き) <input type="checkbox"/> 一般(2,000円) <input type="checkbox"/> KATALYZER 会員(1,500円 含今回会員申込)	
⑦ KATALYZER 会員 同時申込希望 <input type="checkbox"/> 希望(年会費10,000円 会員割引 珈琲チケット10枚)	

* 該当の□にレをお入れください。ご記入頂いた個人情報は受講申込・会員申込にのみ使用いたします。
* 会員の方は①お名前⑥参加費の項目のみご記入くださいませ。